

くらし応援隊

大募集

いま 諫早市を中心に、高齢者による有償ボランティア事業として、くらし応援隊の活動が県内各地で広まってきています。

主催する思想念グループの代表者から、長崎市内でも広めたい、特に市南部地域で拠点活動が展開できないだろうかとの相談を受けています。

地域での高齢者への支え合いの一環として、この事業を進めたいと思います。
よかったら、あなたも是非ご参加いただけませんか！

くらし応援隊



思想念グループ

1. 理念・目的

高齢者の生き甲斐を創造！

- ・ 高齢者の高齢者による高齢者のための事業
- ・ 有償ボランティア事業

【背景】

超高齢者社会を迎え社会問題となっている高齢者問題ですが、弱い高齢者ばかりではなく実は元気な高齢者が80%を超えているとも言われています。

元気な高齢者が弱い高齢者に対してお手伝いさせていただこうということです。

この問題はいつの世も避けて通れないその宿命です。

そこで元気な高齢者の方に“くらし応援隊”の隊員になっていただき、ルールに従って手伝いの必要な人に手をさしのべるシステムを構築していこうと考えています。

高齢者同士お互い手を取り合って明るく楽しく大事な人生を過ごしていきたいと思っています。

高齢者のパラダイス創りに皆さんと一緒に参加しませんか！

お困りのことはありませんか？

くらしのサポート おまかせください!!

くらし応援隊の
スタッフが
豊かな知識と経験で
くらしのお手伝いを
いたします!!



(15)

ローカル

(第3種郵便物認可)

県南 県央

長崎近郊

高齢者が家事サポート



諫早の思想念「くらし応援隊」

福祉事業を展開する諫早市幸町の企業、思想念は元来、高齢者が、体の不自由な高齢者のいる世帯などに出向き、身の回りの世帯をする「くらし応援隊」の取り組みを進めていた。隊員は現在、60、80代の約30、3月からは報酬を引き上げて増員を図り、対象エリアも現在の諫早から将来は県内全域に広げたいという。国が介護保険の家事援助の在り方を見直す方針を固める中、民間の柔軟性を示したい考えだ。

料理、掃除、剪定… 長崎への事業拡大視野

同社によると、くらし応援隊は、2013年5月に始めた。健康で時間にゆとりのある高齢者に登録してもらい、体が弱ったり、1人暮らしの高齢者などからサポートの依頼があれば、日時などを調整して隊員を派遣。隊員は料理や掃除、買い物代行、植木の剪定（せんてい）、ペットの散歩、大などさまざまな作業をこなす。植木の剪定などを除き、サービス料は原則1時間当たり1,000円、利用世帯は4,000円を超過している。隊員の1人、才木優子（61）原口町1は、さきうと自車を走らせて依頼のあった家へ。「料理も掃除も好きだし、人助けの仕事にやりがいを感じている」とは笑顔で話す。思想念の園田義夫会長（73）は「元来高齢者が80%を超えてもいわれる一人でも多くの人に隊員になってほしい」と呼び掛ける。3月1日から1時間当たりの隊員報酬を7,000円から9,000円に引き上げる。県内を網羅する事業に育てるのが目標で、まずは長崎市への事業拡大を視野に入れている。保険制度の「限界」も、介護を受ける例えは、応援隊がサービス対象とする布団干しや草取り、ペットの散歩などは介護保険の適用対象外だ。さらに、国は介護の必要度が比較的低い「要介護1」の利用者について、調理や掃除などの援助を介護保険の対象から外すことを検討している。

（久保景吾）

参加してみようと思われる人は、このチラシを配布した人にその旨ご連絡下さい。

参加の意向をお持ちの方が一定集まった後、具体的な仕組みについて、ご説明させていただきます。

【問い合わせ先】

思想念

会長 園田 義夫

〒854-0022

長崎県諫早市幸町 22 番 12 号

Tel (0957) 21-1255

Fax (0957) 21-1259

もしくは

高比良 元

〒851-0402

長崎市晴海台町 2-9

Tel・Fax (095) 892-1825